

様式第5号（第2条関係）

平成22年4月27日

大崎市議会議長 三神祐司様

会派等名 改新クラブ

代表者名 会長 門間 忠



平成22年度政務調査費収支報告について

大崎市議会政務調査費の交付に関する条例第8条の規定に基づき、別紙のとおり政務調査費収支報告書を提出します。



(別紙)

平成22年度政務調査費収支報告書

会派等名 改新クラブ

1 収入

政務調査費 480,000円

2 支出

科 目	金 額(円)	備 考
研 究 研 修 費	185,270	市町村議会議員特別セミナー参加に係る経費
調 査 旅 費	140,945	福島県会津若松市・新潟県胎内市の視察旅費等
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
広 報 費		
公 聴 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
そ の 他 の 経 費		
合 計	326,215	

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残額 153,785円

様式第2号（第4条関係）

出 納 簿

（改新クラブ）

月 日	摘 要	収入金額	支出金額	差引残高
6月30日	平成22年度交付金	480,000		480,000
8月5日 ～6日	調査旅費		113,745	366,255
9月2日	調査旅費		2,900	363,355
9月11日	預金利子	15		363,370
10月21日	調査旅費		24,300	339,070
11月4日 ～5日	研究研修費		185,270	153,800
3月12日	預金利子	21		153,821
3月31日	精算・戻入		153,785	36
3月31日	預金利子（市の歳入～）		36	0
	合 計	480,036	480,036	

政務調査活動概要報告書

会派名 改新クラブ

1 調査研修事業

(1) 視察・研修日

平成22年8月5日から平成22年8月6日まで

(2) 研修地

- ・福島県会津若松市
- ・新潟県胎内市

(3) 研修者

門間忠・小堤正人・中鉢和三郎・佐藤清隆・大山巖・斎藤博

(4) 研修内容

① 福島県会津若松市

・議会改革の取組

『会津若松市議会基本条例』及び『会津若松市議会議員政治倫理条例』を議員提案で制定を行う際に中心になって取組んだ議員の方に、制定に至った経過、運用について説明を頂き、さらに議論を行い、大崎市議会でも議会基本条例の制定を目指しており、参考になる部分が多々あり今後の活動に反映させていきたい。

② 新潟県胎内市

・胎内型ツーリズム推進事業

大崎市は市域に日本有数の温泉質種の多さを誇る観光地を擁し、更に市内全域の資源を観光に生かせないかの知恵を出し合い、まちづくりを進めている。

グリーンツーリズムについても実際に行い、実績を重ねている地域も既にあり、さらなる発展に繋げるための活動の参考にしたい。

政務調査活動概要報告書

会派名 改新クラブ

2 調査研修事業

(1) 視察・研修日

平成22年9月2日

(2) 研修地

・宮城県石巻市 石巻赤十字病院

(3) 研修者

門間忠・小堤正人・中鉢和三郎・佐藤清隆・大山巖・齋藤博

(4) 研修内容

① 新病院建設事業の概要と経営状況

・大崎市民病院本院の建設場所について、現在地から古川穂波地内に決定したわけであるが、一部の市民の間から当該建設場所は軟弱地であるため『建設不適』という理由で反対論が熾ぶっている。

当該地よりはるかに軟弱土層に建設された石巻赤十字病院を調査し、古川穂波の建設地と比較検証を行い、今後の建設事業のチェックに反映、参考にしたい。

政務調査活動概要報告書

会派名 改新クラブ

3 調査研修事業

(1) 視察・研修日

平成22年10月21日

(2) 研修地

・岩手県一関市
一関市消防本部

(3) 研修者

門間忠・小堤正人・中鉢和三郎・佐藤清隆・大山巖・斎藤博

(4) 研修内容

① 自主防災組織の取組について

大崎市でも平成18年に合併以降全357行政区にやがて来ると言われるM7.2クラスの宮城県沖を震源とする大地震に備えて被害をできるだけ軽減させ、その後の対応をしっかりと出来るようにとの事から自主防災組織をし、その結成を促し、常日頃から訓練等を行う様に呼びかけてきている。

今回は自主防災組織を平成20年6月発生の『岩手・宮城内陸地震』等の実際の活動状況を聞き取り参考にし、大崎市が今後、現在取組を行っている中で更なる改善が必要な部分をくみ取り、充足・充実させるための活動の参考にしたい。

政務調査活動概要報告書

会派名 改新クラブ

4 調査研修事業

(1) 視察・研修日

平成22年11月4日から平成22年11月5日まで

(2) 研修地

・千葉県千葉市

市町村アカデミー（市町村職員中央研修所）

(3) 研修者

門間忠・小堤正人・中鉢和三郎・佐藤清隆・大山巖・斎藤博

(4) 研修内容

① 市町村議会議員特別セミナーに於ける講演会

・『分権時代の地方議会』

講師 政策研究大学院大学教授 飯尾 潤氏

・『日本の政治の行方』

講師 毎日新聞社論説副委員長 与良正男氏

・『商店街の活性化とまちづくり 丸亀商店街から学ぶ』

講師 高松市丸亀町商店街振興組合専務理事 熊 紀三夫氏

・『新たな子育ての時代を迎えて 自治体の役割』

講師 恵泉女学園大学大学院教授 大日向雅美氏